

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和2年10月2日

支出負担行為担当官

静岡労働局総務部長 中根 宏昌

◎調達機関番号 017 ◎所在地番号 22

1 競争に付する事項

(1) 品目分類番号 17

(2) 調達件名及び数量

件名：令和2～6年度 静岡労働局の業務用自動車賃貸借業務一式

数量：別紙1仕様書による

(3) 調達案件の特質等 入札説明書及び別紙1仕様書による

(4) 賃貸借期間 契約締結日から令和7年3月31日までの50ヵ月とする。

※契約締結日は令和3年2月1日（予定）とする。

(5) 履行場所 支出負担行為担当官の指定する場所

(6) 入札方法

本件は、価格と環境性能を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式とする。入札金額は、総価とする。落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税および地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2 競争参加資格

(1) 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であっても、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。

(3) 平成31・32・33（又は令和01・02・03）年度厚生労働省競争参加資格（全省庁統一資格）において、厚生労働省大臣官房会計課長より「物品の

製造」、「物品の販売」又は「役務の提供等」で「A」、「B」または「C」の等級に格付けされ、東海・北陸地域の競争参加資格を有する者であること。

(4) 次の各制度のいずれかが適用される者にあたっては、この入札の入札書提出期限の直近2年間（⑤及び⑥については2保険年度）の保険料について滞納がないこと。

①厚生年金保険 ②健康保険（全国健康保険協会が管掌するもの）

③船員保険 ④国民年金 ⑤労働者災害補償保険 ⑥雇用保険

(5) 資格審査申請書又は添付書類に虚偽の事実の記載をしていないと認められる者であること。

(6) 経営の状況又は信用度が極度に悪化していないと認められる者であること。

(7) 厚生労働省から指名停止の措置を受けている期間中でないこと。

(8) 過去1年以内に、厚生労働省所管法令違反により行政処分等を受けていないこと。

(9) その他予算決算及び会計令第73条の規定に基づき、支出負担行為担当官が定める資格を有する者であること。

3 入札書の提出場所等

(1) 入札書の提出場所及び入札説明書の交付場所

〒420-8639 静岡県静岡市葵区追手町9番50号

静岡労働局総務部総務課会計第一係 前川

電話054-254-6393

(2) 入札説明書の交付

令和2年10月2日(金)から令和2年10月29日(木)午前10時00分まで

【受付時間：午前8時30分～午後5時00分】 土・日・祝日を除く

(3) 事前提出書類の提出期限

令和2年10月29日(木) 午前10時00分

(4) 入札書の受領期限

令和2年10月30日(金) 午後3時00分

(5) 開札の日時及び場所

令和2年10月30日(金) 午後3時05分

静岡市葵区追手町9番50号 静岡地方合同庁舎3階

静岡労働局相談室

4 電子調達システムの利用

本件は、電子調達システム (<https://www.geps.go.jp/>) を利用した応札及び入札手続により実施するものとする。ただし、紙による入札書の提出も可とする。

5 その他

(1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

(2) 入札保証金及び契約保証金 免除

(3) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書、その他入札の条件に違反した者の提出した入札書は無効とする。

(4) 契約書作成の要否 要

(5) 落札者の決定方法

① 次の各要件を満たす入札書のうち、入札説明書記載の「自動車の性能等に関する審査要領」に規定する「総合評価点の計算方法」によって得られた数値のもっとも高い者を落札者とする。

(ア) 入札価格が、予算決算及び会計令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内であること。

(イ) 入札者の提出した別紙10「令和2～6年度 静岡労働局の業務用自動車賃貸借業務一式」に係る性能等証明書が、静岡労働局による審査の結果合格したものであること。

② 総合評価点が最も高い入札者となった場合でも、当該契約の内容に適合した履行がされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で申込みをした他の者のうち、総合評価点が最も高い者を落札者とする。

(6) 手続きにおける交渉の有無 無

(7) その他

詳細は入札説明書による

(8) 契約締結日までに国の予算（暫定予算を含む。）が成立していない場合は、契約締結日は予算が成立した日以降とする。また暫定予算となった場合は、契約内容等について変更が生じる可能性や、本事業に係る予算の決定状況によって仕様の内容について変更が生じる可能性があるため、その際は双方で別途協議する。